

昭和57年 3月10日号

広報 ちはやあかさか

第116号 ■発行 千早赤阪村役場 ☎(07217) 2-0081 編集 企画広報課

▷人の動き◁

世帯数および人口

(昭和57年2月末日現在)

世帯数 1,894戸

人口 7,693人

男 3,741人

女 3,952人



春カケ足

金剛おろしが肌をさし、朝夕

の冷え込みはまだ厳しいが、ナ

ノハナが咲き始め、早春の訪れ

を告げている。

今月号の主な内容

◆春カケ足

1頁

◆春の交通安全運動

2頁

◆農協合併

3頁

◆大にぎわい
第五回村農業文化祭

4頁

◆野山の神仏

5頁

◆心と力をひとつに

6頁

春の交通安全運動

4月6日～15日まで

82
おおさか
交通マナーを高めよう！

家族みんなで交通安全について
話し合いましょう

※自動車運転者



—交通ルールを守って
ゆっくり走ろう。
めいわく駐中はやめよう—

※歩行者



—交通ルールを守って
正しく道路を横断しよう—

※自転車利用者



—交通ルールを守って
正しく走ろう。
自転車者の放置はやめよう
近距離利用者は歩こう—

※ミニバイク運転者



—交通ルールを守って
安全に走ろう—

最低賃金を
守りましょう！！

最低賃金は、常用、臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む事業場で働くすべての労働者に適用されます。

大阪の最低賃金

最低賃金の種別	最低賃金の額	一般労働者 (日額)	時間給労働者 (時間額)	備考
大阪府(地域)最低賃金		3,182円	402円	
産 業 別	繊維産業最低賃金	3,258円 (3,210)	410円 (405)	中卒後1年以内に雇入で雇入後1年未満の者は()内
機械・金等製造業最低賃金	3,592円	450円		
電気機械器具製造業最低賃金	3,220円	405円		
卸売業最低賃金	3,530円	445円		
小売業最低賃金	3,390円	425円		
塗料製造業最低賃金	3,900円	409円		

・人の和と、事業の繁栄は、最低賃金から！
・あなたの職場、わたしの職場、最低賃金を守って明るい職場！
※詳細については、お問合せは、最寄りの労働基準監督署か、大阪労働基準局賃金課(☎〇六―九四二―六二三―内線五一三九)

ご存知ですか

進入学資金等の貸付け

会社の倒産・合理化などで離職し求職中の方々、職場に労働組合のない事業所に働いている方々を対象に、進入学資金等臨時的に必要な資金の貸付を行なっています

◆お問い合わせ、申込み

- ・大阪労働金庫天王寺支店 ☎〇六―七七二―九四九一
- ・関西労働金庫堺支店 ☎〇七二―三三八―〇七四七
- ・大阪府長野労政事務所 ☎〇七二―一五二―二四二八
- ・大阪府労働福祉課 ☎〇六―九四一―〇三五一
- 内線二八七二

「身元不明死者の 身元を捜す相談所」

毎年春秋の彼岸に四天王寺境内において「身元不明者の身元を捜す相談所」を開設して警察で取扱った身元不明者の発見につとめてまいりました。

今年も春の彼岸に相談所を左記のとおり、開催しますので家出人、行く先不明者の関係者は利用してください。

1 設置期間

三月十八日(木)～二十四日(水)までの七日間、毎日午前九時～午後四時までの間

2 設置場所および名称

大阪市天王寺区四天王寺一丁目十一番十八号
四天王寺境内亀の池前
「身元を捜す相談所」

※彼岸の期間以外は府警本部鑑識課で毎日午前九時から午後五時までの間、土曜日は午前中(日曜祭日を除く)相談に応じます。

春の運転者講習会

日時 3月31日(木)
場所 中学校体育館

受付 午後6時30分

開始 午後7時

小吹台小学校体育館

受付 午後7時

開始 午後7時30分

富田警察署

千早赤阪村

「村税メモ」

所得税の確定申告

村府民税の申告は

おすみですか！！

昭和五十六年分の所得税及び住民税(村府民税)の申告期限は三月十五日(火曜日)までです。期限間近になりますと大変混雑しますので、早めに申告してください。村府民税の申告書は、二月上旬に申告が必要と思われる人へ送付致しましたが、届かない人や、申告の書き方がわからない人は役場税務課村民税係までお問合せください。

② 確定申告を税務署へ提出された方は村府民税の申告は必要ありません。

固定資産課税台帳

の縦覧ができます

地方税法第四百十五条の規定に基づき、昭和五十七年度固定資産課税台帳を次のとおり縦覧に供します。ので、関係者はご覧になってください。

◆縦覧時間

四月十日～三十日

◆縦覧期間

(平日) 九時～十七時

(土曜) 九時～十二時

◆縦覧場所 役場税務課



労働保険に加入していますか？

労働保険とは、国が行なう「雇用保険」と、「労災保険」を総称した言葉です。

労働保険に加入していないと、

労働者が失業した場合の失業給付や、業務上あるいは通勤途上で災害にあった場合の補償の受給に支障をきたします。

ですから、労働者を雇用する事業主には、農林水産の一部の事業を除き、労働保険の加入が法律上

義務づけられています。

また、加入の手続をされていない事業主の方は、早急に加入の手続をしてください。

加入手続等については、最寄りの公共職業安定所、又は、労働基準監督署にお問い合わせください

▽河内長野公共職業安定所

電話〇七二二一五三三〇八一

▽羽曳野労働基準監督署

電話〇七二九一五六一七二六一

昭和57年度 飼犬登録並びに

第一回(春期)狂犬病予防注射



昭和五十七年度飼犬登録並びに第一回(春期)狂犬病の予防注射を次のとおり実施致しますので、よりの場所でお受けください。なお、犬の首輪に登録鑑札と注射済票をつけて、つないで飼ってください。

登録手数料 二、一〇〇円
注射手数料 一、三〇〇円
注射済票交付手数料 三六〇円
合計 三、七六〇円

▽飼犬は△
(1)に登録 (2)に注射
(3)につないで飼いましょう

昭和57年度 第1回狂犬病予防注射日程表

月 日	時 間	場 所
4月1日 (木) 雨天の場合 4月6日	午前9時30分～9時50分	桐山(金泉寺下)
	10時～10時20分	赤阪農協前
	10時30分～10時50分	川野辺集会所前
	11時～11時20分	建水分神社下
	11時30分～11時50分	二河原辺(山本庄三氏宅前)
	午後1時～1時20分	森屋消防倉庫前
4月2日 (金) 雨天の場合 4月7日	1時30分～2時20分	西楽寺前
	2時30分～3時	役場庁舎前
	午前9時30分～9時50分	小吹集会所前
	10時～10時20分	中津原集会所前
	10時30分～10時50分	多聞橋前
	11時～11時20分	吉年集会所前
	11時30分～11時50分	千早農協前
	午後1時10分～1時30分	上東阪(伏井林吉氏宅上)
	1時40分～2時10分	千早公民館前
	2時30分～4時	千早農協小吹台出張所前

身体障害者(児)バス運賃

割引証の更新

現在、発行中のバス運賃割引証は、昭和五十七年三月末日で有効期限が切れますので、引き続き割引証の必要な方は更新手続きを行ってください。

★割引率

①バス乗車料金割引 五割
②小人(十二歳未満)は小人料金の半額

★有効期間

昭和五十七年四月一日～昭和五十九年三月三十一日

★割引証の交付に必要なもの

①印鑑
②身体障害者手帳

善意銀行への預託

このたび暖かい愛情のこもる預託をいただきました。

森屋園芸ハウス組合婦人部

代表 東條 清子殿

大阪府吹田市豊津町五四一四
株式会社 キャラバン殿

一金六二、三三〇円也

一金二〇、〇〇〇円也

千早赤阪村大字水二分五番地の一
赤阪農協婦人部殿

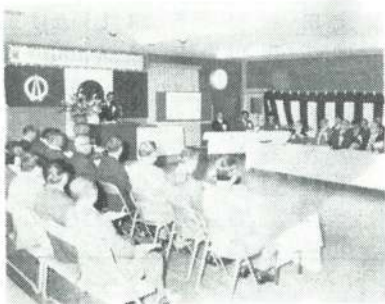
預託者のご厚志に厚く感謝いたします。お預り致しました善意は目的に最大の効果があらりますよう活用させていただきます。

千早赤阪村社会福祉協議会

千早・赤阪両農協が四月一日より合併

〓千早赤阪農業協同組合発足〓

組合員の要望と期待に応える農協として、体質の改善と組織の強化を図り、地域社会の発展に寄与する目的で、昭和五十五年十一月二十七日合併研究会を発会させ農協合併について調査、研究を重ねました。そして昨年七月三十一日



合併促進協議会に切替え、合併の基本事項五十項目等、検討協議を行い、本年二月二十四日合併準備契約の調印を行いました。

更に二月二十七日、千早・赤阪両農協が同時に合併臨時総会を開催合併議決を行い、来る四月一日より千早赤阪農業協同組合として発足する運びとなりました。

大にぎわい

第五回村農業文化祭

「村の農業振興と農家等の生活文化の発展に寄与し、農家と一般村民の交流を図ろう」とする二月六日、七日にかけて村自然休養村管理センターで第五回農業文化祭が開かれました。



村の、冬祭りとして定着した農業まつりは今年で五回目をむかえ八百余人が参加しました。

農産物品評会は、農家の人が丹誠こめて作られたみかん、そ菜等一六四点、生活改善工夫展には七一点の多数が出品され、二月六日南河内地区農業改良普及所により審査が行われ、水田利用再編対策の一環として夏から冬にかけて行われた、そ菜立毛の品評会と合わせた次の方々の入賞が決まりました(下表)

(下表)



試食会、ボン菓子無料進呈、おにぎりの試食会が行われた他、村子供会会員による「農業に関する図画」の展示等などの催しも好評でした。



特別賞受賞者 (敬称略)

特別賞の種類	氏名	地区名	出品区分
大阪府知事賞	田和隆	桐山	みかん
千早赤阪村長賞	東敏夫	二河原辺	そ菜立毛
千早赤阪村議会議長賞	東條美代子	森屋	生活改善工夫
大阪府農業会議会長賞	矢倉俊治	上東阪	そ菜
千早赤阪村農業委員長賞	東条望	森屋	そ菜立毛
大阪府農業協同組合中央会長賞	竹村日出子	〃	生活改善工夫
大阪府信用農業協同組合連合会長賞	矢倉英夫	上東阪	そ菜
大阪府経済農業協同組合連合会長賞	上田禎男	千早	しいたけ
大阪府共済農業協同組合連合会長賞	武部実信	森屋	みかん
大阪府果樹振興会長賞	武部義一	〃	みかん
赤阪農業協同組合長賞	東條美恵子	〃	生活改善工夫
千早農業協同組合長賞	清井義和	上東阪	そ菜立毛
千早赤阪村農業共済組合長賞	川端清信	桐山	みかん
南河内地区果樹振興会連絡協議会長賞	内田満	森屋	みかん
千早赤阪村果樹振興会長賞	山口昭次	〃	みかん

ごはん料理

(その12)

先日、農業文化祭に於て生活改善工夫展示出品物の一つとして、優秀賞を受賞された(ライスコロケ)を発表しましょう。

材料

- (一)冷ごはん(残りごはん)
- (二)人参、キャベツ、玉葱、ハム(他にあり合せの野菜使用)
- (三)サラダ油
- (四)調味料「塩、こしょう、味りん、ダシの素」

作り方

- ①人参、キャベツ、玉葱、ハムをみじん切りにして、②フライパン

にサラダ油を入れ、①をいため調味料を適宜にいて味付けしたところに冷ごはんを混ぜ合せ、更に弱火でいためる。でき上りをさましのおにぎり、俵形でも三角でも好みにぎっておく。③おにぎりに小麦粉をまぶし、とき卵をつけてパン粉をつけ、サラダ油で揚げた色んな形のライスコロケがいただけます。熱い間に召し上ると一層美味しいです。

千早赤阪村米消費拡大推進協議会



楽しい昼食

今までお年寄りに聞いていた史跡を足で目で膚で感じとり、文化財年中行事等村のあゆみを学習し有意義な催しでした。



金峯神社〔吉年〕

千早こども育成会

のお別れ会

二月二十八日、千早こども会の「お別れ会」が開催されました。当日の参加者は会員一十二名(全員)育成会員四十四名(保護者)で、午前中より午後二時半過ぎまで、不本見神社など校区内の史跡めぐりを行いました。

野山の神仏

⑬

—祖先のこころをたずねて—
廃寺・神宮寺（北水分）

〈北水分の石仏〉

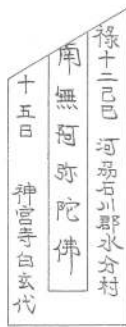
北水分五一六番地の二に大きな石仏がおまつりされています。花崗岩製高さ一米四十二釐の舟型で、上部に阿弥陀仏像（蓮座共高さ三十七釐）を刻み、その下に短冊型をほり名号をいれています。全体がかなり風化磨滅しており、かすかに次の文字がよみとれます



南無阿弥陀仏

中 永禄十一年
正月 日

その後方に同じく花崗岩製の板碑があり、上半部は欠損しており残されている銘文は次の通りです



南無阿弥陀仏

神宮寺 白玄代
十五日

上部は不明ですが、現存の神宮寺過去帳の奥書によりますと、
「当山神宮寺法界水向之石塔如件有子細」年号考見 石塔之

両方 永禄十二己巳年七月十五日
日河島石川郡水分村神宮寺白玄代在之為三末世寺院證拠一写置者

也 誠管住世

【神宮寺の石仏、板碑】

以上は神宮寺十代住職である誠管上人が後世証拠のため、享保年間（一七二〇年前後）に書き残したもので、この記録により以上二石塔は永禄十二年（一五六九年）に建立されたことがわかります。

〈神宮寺〉

二石塔の東北部（五一七番地）に水分毘沙門講の所有田があり、これが廃寺神宮寺跡です。
慶応四年の「寺社御取調帳」には次のように記されています。

浄土宗無本寺
神宮寺 無住
敷地 除地
東西 拾壹間 此坪九拾九坪
南北 九間
本堂 家根 茅葺
梁行 式間半 三方卷文庇付
桁行 五間 後八尺庇付
庫裏 家根 萱葺
梁行 式間 但表側



桁行 四間 八尺之庇付
神宮寺創建について考証してみますと、前記「神宮寺過去帳」の享保十四年の項には「右從三往古一有来建立年曆知不申……」とあり不明ですが、つづいて初代蓮華比丘から十六代浄管上人までの住職名が記されています。

そのうち十代住職の誠管上人については「享保五庚子年二月廿六日、誠管神宮寺江令入院」とあり、享保五年は一七二〇年で、一代当り平均在職期間二〇年として、初代蓮華比丘へ九代一八〇年をさかのぼると西暦一五四〇年一年代としては天文年間となります。

そこで前記石塔の銘文の永禄十二年（一五六九年）とを併せ考えますと 神宮寺創建は室町時代末と推定されます。



【廃寺神宮寺跡】

天明七年（一七八七年）に至り仏堂が大破したので横家一同十年間の儉約を申し出て、その浄財をもとに神山村大工弥兵衛の請負に

より寛政八年（第十六代住職浄管の時）復興させたことも過去帳の余白に書き残されており、神宮寺が北水分住民信仰の中心であったことを物語っています。



【神宮寺の本尊 阿弥陀如来】

しかし、廃仏毀釈の余波は当地方にも及び、明治九年には廃寺となり諸仏は同村超勝寺に預けられました。



【神宮寺の十一面観音】

その後、明治二十二年に至り、松本金三郎・松永伝治郎氏等の尽力により再建されましたが、再び廃寺の運命をたどり、超勝寺・上田猛太郎・水分集会所へ転々とされた諸仏は、昭和四十三年に至りようやく地元の水水分集行組合集会所に安置され現在に至っています。

〈神宮寺の諸仏〉

北水分地区には組長もちまわりの書類箱があり、「明和四丁亥正月東條山神宮寺什物帳」「天明六年神宮寺年中御事誌」「文化四年卯十二月十六日毘沙門講中」等十数点の古文書が保管されています。

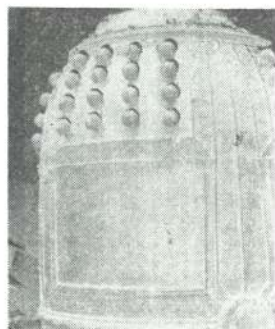
明和四年（一七六七）の什物帳には御本尊の阿弥陀如来立像をはじめ仏像七体、什物は数十点記録されています。現存されているのは次の仏像と半鐘・木魚等数点の什物のみであります。

本尊阿弥陀如来（江戸時代初期作）
阿弥陀如来小像（江戸時代末期作）

十一面観音（南北朝中期作）
聖観音（江戸時代末期作）

魚籃観音（江戸時代末期作）
毘沙門天王座像（水分毘沙門講）

でお祀りされています。



【神宮寺の半鐘】

なお、紙数に限りがありますが、ので、詳細なことを記すことができませんでしたが、今後地元において古文書、古老の御教示等により「神宮寺誌」の発刊されることを期待いたします。

今回より三回シリーズとして、敗戦の色濃い時代の民衆の生活や戦後の混乱期をどのように生きぬいてきたかを綴っていきたいと思います。その中から平和のありがたさ、必要性を考えていきたいと思ひます。

混乱期の衣食生活

現在、想像することもできないような食生活—たとえば、千早へ行けば、「銀飯を食べさせてもらえろ」と友達がよく言ったもので

す。銀飯とは、米ばかりのご飯のことですが、ご飯は米飯ばかりがあたり前とは今のことで、当時、みんながたべていたのは麦の混じったご飯、これはごち走の方で、芋、大豆、なんば等が米と半々ぐらいの芋飯、大豆飯、それも三度の食事にすればいい方です。なんば粉と小麦粉を混ぜたパン、わずかな米に芋菜っぱ等を入れた雑炊、栄養と

心と力をひとつに

いうよりとにかく満腹感を味わえたい状態だったのです。サトウギで黒砂糖を作ったのもこのごろです。

衣生活においても現在のように良いものは、ほとんど一度洗たくすれば、袖口、胴まわりはブカブカ、それこそ、身にまとい

いるだけのものです。純毛、純綿などは、店頭から姿を消して宝物のように大切にされました。やぶれると「つぎ」をあて、ひざ、尻の部分には、ほとんどつぎをあてて、着られるまで着るのがあたりまえでした。

とにかくお米、さとう、塩、衣類、たばこ等まで配給です。それも最低の必要量というところで自由な毎日であったことは言うまでもありません。こんな苦しい生活をして、みんながひもじい思いをしていて、空襲警報が発令され、村も町もまっ暗やみ。それでも、強盗、殺人などという恐ろしいでき事は、ほとんどなかったのです。ところが現在では何一つ不自由のない生活をしていながら暗い事件が頻発しています。このことをみんな考えて、話し合い、八十年代をよりしあわせな年にするための精進努力が大切です。平和を願う我々にとって大切にするものは何か。一日も早く、このことを見つけて出し、明るい世の中をつくり出していかうではありませんか。

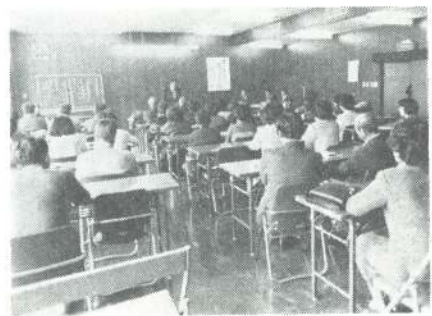
(千早赤阪村人権教育推進協議会)

村軟式野球大会

参加チーム募集

- ※日時 昭和57年4月11日(日) 18日(月)・25日(日)
- ※会場 村立中学校グラウンド
- ※参加資格 村内在住・在勤者
- ※競技方法 一九八二年公認野球規則に準じて行ないトーナメント戦とする

青少年教育講演会実施



二月十三日(土)午後一時三十分より自然休養村管理センターにおいて、村PTA連絡協議会、青少年問題協議会主催の講演会「現代の青少年と地域指導者の役割」を、府教委、畑中圭一先生をお招きして実施いたしましたところ、PTA、青問協、青少年指導員、子ども会のみならず、約六十名が参加され、熱心に受講されました。

講演要旨

◎現代の青少年の欠点

る。

- ※参加申込 参加申し込みは大会事務局(村教育委員会)へ直接3月31日まで。
- ※主 催 千早赤阪村 千早赤阪村体育連盟
- ※その他 本大会についてのお問合せは大会事務局へ。

☎二一〇八一

講演会開催

- ◆主 催 南河内府民センター
- ◆日時 昭和57年3月23日(火) 午後一時〜三時三十分
- ◆場 所 同センター三階講堂
- ◆内 容 (1)映画「見なおそうわが家の加工食品」
(2)講演「食生活と健康」
大阪女子学園短期大学 堀越フサエ氏
- ◆対象 南河内地域の府民百名
- ◆聴講料 無料
- ◆申込方法 電話で申込む
南河内府民センター 府民課
☎(〇七二二)五一
一一三一 内線二一一

学級生募集

文化講座

手芸教室

- 期間 4月〜3月(年間6回)
- 時間 午後2時〜午後4時30分
- 場所 自然休養村管理センター
- 定員 10名(先着順)
- 費用 各回 1000円
- 講師 井上千恵子先生
- 教室希望者は教育委員会事務局

(2-1819) まで

囲碁クラブ員募集

囲碁を通して楽しい仲間作りをやってみませんか。囲碁を全然やっていない人も、やっている人も月に一度集まってやってみたい人は教育委員会事務局に申し込んでください。

場所 役場2階会議室

時間 午後7時ごろより